

東広島医療センター

呼吸器診療グループ



2019年度メンバー紹介と2018年度の診療実績・業績報告

東広島医療センター呼吸器診療グループには、呼吸器内科・外科領域において経験豊富な専門医および放射線診断・治療専門医が複数名在籍しており、肺癌をはじめとする胸部悪性腫瘍、炎症性疾患（結核・非結核性抗酸菌症を含めたさまざまな気道感染症や膿胸）、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、びまん性肺疾患（間質性肺炎など）、縦隔腫瘍、気胸、外傷などあらゆる呼吸器関連疾患に対して専門的な治療が可能な全国でも有数の施設です。

毎週月曜日に、村上功診療部長（呼吸器内科部長兼任）を中心に、中堅・若手医師も含めた多職種専門家が合同でグループカンファレンスを行い、患者さん各個人に最適な治療を協同で実施できる体制を整えています。

今日まで地域医療機関の先生方から多くの患者さんをご紹介いただき診療実績を積み上げてまいりました。この広島中央医療圏においても住民の皆さんに最先端の医療を提供するとともに、今後も情報発信を行っていきたいと考えております。

本年度から加わりました新メンバー（**下記：赤字**）ともども、一層のご指導とご鞭撻を賜りますようご挨拶申し上げます。

呼吸器内科

村上 功、宮崎 こずえ、西村 好史、**川口 健太郎**、重藤 えり子

呼吸器外科

柴田 諭、原田 洋明、**上垣内 篤**

放射線科

富吉 秀樹、藤田 和志、迫田 茲子、東堀 遙



➤ 呼吸器グループの2018年度診療実績 ()内：2017年度実績

呼吸器内科 入院治療患者：延べ 827名(776名)、外来新規紹介患者：延べ 564名(651名)

疾患別入院患者数		検査・処置数	
胸部悪性腫瘍	381 (361)	気管支内視鏡	176 (142)
感染性肺疾患	149 (148)	超音波気管支鏡 (EBUS)	13 (20)
びまん性肺疾患	92 (76)	気管支充填術 (EWS)	2 (0)
気管支喘息	27 (28)	その他	13 (0)
肺結核関連疾患	37 (60)		
その他	141 (103)		

呼吸器外科 入院治療患者：延べ 222名(205名)、外来新規紹介患者：延べ 96名(98名)

疾患別手術数		術式別手術数	
	計 169 (133)		計 169 (133)
原発性肺癌	63 (61)	片肺摘除	0 (2)
転移性肺腫瘍	8 (9)	肺葉切除	40 (40)
縦隔腫瘍	15 (10)	うち形成術	2 (3)
気胸・嚢胞性肺疾患	40 (34)	肺区域切除	16 (8)
膿胸	14 (2)	肺部分切除	28 (26)
胸膜関連疾患	8 (2)	嚢胞・ブラ切除	39 (34)
その他	21 (15)	その他	46 (23)

放射線科 呼吸器疾患に対する放射線治療数および CT ガイド下手技

肺癌関連放射線治療		胸部腫瘍に対する CT 下生検ほか	
	計 71 (65)		
肺	29 (29)		13例 (36)
骨	17 (16)		
脳	16 (15)		
その他	9 (5)		

➤ 2018年度業績（筆頭著者・演者が当グループのもの） ()内：2017年度分

講演	10件	(10件)
英論文	2件	(0件)
和論文	3件	(4件)
国際学会	5件	(3件)
国内全国学会	11件	(13件)
国内地方会・研究会	24件	(29件)
各種学会における優秀演題表彰	3演題	(4演題)